

# とめ



風流  
福神 大黒  
恵比寿之体

恵比寿天

平成十八年度  
風流大賞

鉄山

迫力ある山車行列  
人々を幽玄の世界へ誘う  
風流大賞に輝いた鉄山町内会の福神『恵比寿大黒之体』 ~とよま秋まつり (9/16・17)



OCTOBER, 2006

10

No.37

- 主な内容
- 特集「いつまでもお元気で！」
  - 市スポーツ情報
  - 登米市産業フェスティバルのお知らせ
  - 登米市秋祭り情報
  - 平成19年登米市成人式のお知らせ
  - 9町トピックス
  - 市民の広場
  - 市からのお知らせ・暮らしの情報



# いつまでもお元気で!

## 長寿を祝い敬老祝い金を贈呈



長寿の秘訣や現在の生活の様子などを話す三浦牧さん（豊里）と布施市長

市内には、9月15日現在で65歳以上の人が24,530人おり、これは市の総人口の27.08%に当たります。男性が9,756人で22.26%、女性が14,774で31.59%となっています。市では9月18日の「敬老の日」にちなみ、敬老祝い金を贈呈し長寿を祝いました。敬老祝い金は、満90歳276人、満95歳70人、99歳以上41人の387人に贈呈。そのうち、市内最高齢者の牧野タマヨさんと、今年100歳になる8人の皆さんには、布施市長が表敬訪問し贈呈しました。訪問した皆さんから、健康で楽しい人生を送るための秘訣などを伺いましたので紹介します。

### 牧野 タマヨさん

(中田町・巻・104歳)

### 市

内最高齢104歳のタマヨさん。昨年訪問したときは、ご家族と一緒に笑顔を振りまきながら話をしていました。今は体調が優れず、市内の病院に入院しています。

以前は好物の刺身で朝晩お酒を飲むのが日課。普段着ている和服は、肌着や襦袢などを多く着ることになり、それがクツションになって転んでもケガをしなかったそうです。タマヨさんの健康の秘訣は「三度の食事を欠かさず食べる」とご家族が話していました。

### 週

1回のデイサービスを休まず利用しているのりこさん。特に楽しみにしているのが、入浴とみんなで一緒に行う体操です。

### 佐々木 のりこさん

(東和町・米川第9区・100歳)

現在は腰を痛めて一人で歩くことはできませんが、それまでは自分で着物に着替えて髪をセットし、デイサービスに通っていました。

歯を大切にしていたおかげで、100歳になった今でも前歯は健在。昔から好き嫌いがなく、ご飯はおかずのほか、みそ汁を必ず食べていたそうです。

### 今野 さかよさん

(迫町・新町・99歳)

3 年前までは自分で部屋の掃除をしたり、洗濯をしたりして

たさかよさん。現在は足が不自由になり一人で歩くことはできませんが、ご飯は自分で食べることができ、シャートステイも利用しています。

さかよさんは耳が聞こえにくいのですが、視力が良いのでベッドに横になりながら新聞を読んだり、テレビを見たりしています。また、いつも枕元には大好

きなあめ玉を置いておき、一日に2、3個は必ず食べているそうです。平日は、二人のひ孫が小学校から帰ってくるのを楽しみに待っているさかよさん。二人が部屋に来て「ぴゅちゃん、元気？」と声を掛けられると、うれしそうにします。



▲市長の訪問を喜び手を握るさかよさん

また、夏休み中には、ひ孫たちが部屋を駆け回って遊ぶ姿を見て、満面に笑みを浮かべていたそうです。

そんなさかよさんは「早く足を治して、もう一度自分の足で歩きたい。茶の間で家族全員でご飯を食べたり、掃除

また、お酒が好きで、腰を痛める前までは、少量ですがお湯で薄めて毎日飲んでいました。「大きい病気をしないで健康でいられたのは、食べたときに少量でも食べているから。一日に食べられる分量を、何回かに分けて食べています」と話すご家族。そんなのりこさんの枕元には、おにぎりや菓子などの食べ物と、温められた牛乳が置かれていました。



▲身振り手振りを交えて市長に昔話をするのりこさん

### 鈴木

### みさをさん

(迫町・古宿・99歳)

### 性

格が明るく物事をよくよ考えないから健康なんですかね。



▶みさをさんの家族みんなで長寿のお祝いをしました

### 登米市の長寿者

敬称略

No.	氏名	性別	年齢	地区	行政区
1	牧野 タマヨ	女	104	中田町	巻
2	岩間 浅治	男	103	中田町	舟場
3	平井 保	男	102	迫町	錦西
4	及川 よしみ	女	102	津山町	宮町
5	亀井 定	男	102	津山町	本町四丁目
6	三浦 みやこ	女	102	中田町	川面
7	千葉 稲男	男	102	中田町	二ツ木
8	金田 正	男	101	登米町	前舟橋
9	熊谷 勝子	女	101	中田町	舟場
10	佐藤 かつ	女	101	津山町	横山9区
11	伊藤 千代	女	101	登米町	金谷
12	猪股 ヤヘコ	女	100	東和町	錦織第2区
13	佐藤 きくみ	女	100	中田町	茶畑
14	三浦 清幸	男	100	米山町	狐崎
15	丹野 さとい	女	100	津山町	元町第一
16	佐々木 のりこ	女	100	東和町	米川第9区
17	佐々木 就雄	男	100	登米町	前舟橋
18	三浦 牧	女	100	豊里町	白鳥
19	今野 さかよ	女	99	迫町	新町
20	鈴木 みさを	女	99	迫町	古宿

※本人やその家族から了承をいただいて掲載しています  
 ※平成18年9月15日現在  
 ※平成18年12月31日までに100歳に到達する人



# 市中学校駅伝競走大会



登米市中学校駅伝競走大会が9月12日、中田町を会場に開催されました。大会結果は右のとおりです。



- (敬称略)
- 【男子】▶第1位=東和中A▶第2位=南方中A▶第3位=米山中A
- 【女子】▶第1位=東和中A▶第2位=登米中A▶第3位=米山中A
- 【男子区間】
- <1区>▶第1位=鈴木大志(東和中A)▶第2位=渡辺裕貴(南方中A)▶第3位=高崎平(米山中A)
- <2区>▶第1位=小野寺真一(石越中A)▶第2位=泉有次朗(米山中A)▶第3位=及川拓人(東和中A)
- <3区>▶第1位=千葉隆(東和中A)▶第2位=首藤豪(東和中B)▶第3位=山田恵太(南方中A)
- <4区>▶第1位=佐藤龍(東和中A)▶第2位=野家魁(中田中A)▶第3位=渡邊一弘(南方中A)
- <5区>▶第1位=菊地郁哉(東和中A)▶第2位=佐藤良(石越中A)▶第3位=阿部善光(南方中A)
- <6区>▶第1位=千葉篤(東和中B)▶第2位=佐藤瞭太(東和中A)▶第3位=高橋勇太(南方中A)
- 【女子区間】
- <1区>▶第1位=阿部あさ日(東和中A)▶第2位=遠藤咲(豊里中A)▶第3位=千葉沙紀(米山中B)
- <2区>▶第1位=田口舞(南方中A)▶第2位=及川実紗(東和中A)▶第3位=大友美香(登米中A)
- <3区>▶第1位=小白未央(登米中A)▶第2位=櫻井希恵(米山中A)▶第3位=橋真樹(東和中A)
- <4区>▶第1位=阿部杏香(登米中A)▶第2位=加藤愛美(米山中A)▶第3位=春日ひかり(中田中A)
- <5区>▶第1位=片桐亜子(東和中A)▶第2位=尾張望実(津山中A)▶第3位=佐藤千草(豊里中A)

- ## 第1回市長杯争奪ソフトボール大会
- 開催日 9月3日(日)
- 会場 東和総合運動公園
- 第1位 北方クラブ
  - 第2位 運動神経
  - 第3位 光ヶ丘東
  - 第3位 登米ヤンキース



優勝した新田中野球部員

- ## 市スポーツ入賞情報(敬称略)
- ### 第20回宮城県スポーツ少年団軟式野球交流大会
- 開催日 8月4日(金)~13日(日)
- 会場 フルキャストスタジアム宮城ほか
- 【中学生の部】
- 第1位 新田中学校

## 県総合畜産共進会 市畜産共進会

「県総合畜産共進会(肉豚の部)」が9月5日~7日、県食肉流通公社で行われました。最高評価の名誉賞を第1区で小野寺武さん、第2区では伊藤範義さんが受賞し、市内産肉豚が独占。団体賞にも登米市が輝きました。

また、県畜産共進会(肉牛)の予選を兼ねた「第2回市畜産共進会」が9月6日、南方農畜産物集出荷場で開かれ、市内から約100頭の出品がありました。

チャンピオン賞は、第1部は千葉啓さん、第2部は杉森かつよさんが選ばれました。入賞結果は次のとおりです(敬称略)。

■**県総合畜産共進会(肉豚の部)**

《第1区》【名誉賞】小野寺武(中田)【最優秀賞】▼1席(有)ピッグ夢ファーム(豊里)▼3席(有)タダキ畜産(迫)▼4席(有)佐竹忠治(迫)▼5席(石越)

《第2区》【名誉賞】伊藤範義(迫)【団体賞】第1位=登米市

■**市畜産共進会**

《第1部》【チャンピオン賞】

千葉啓(迫)【最優秀賞】▼1類(若雌1の部) 石川信喜(南方)▼2類(若雌2の部) 中川弘明(豊里)▼3類(経産の部) 千葉啓(迫)▼4類(父系群の部) 中田町和牛改良組合▼5類(経産群の部) 米山町和牛改良組合

《第2部》【チャンピオン賞】杉森かつよ(南方)【最優秀賞】▼1類(若雌の部) 杉森かつよ▼2類(経産の部) 佐々木ゆき子(南方)【団体賞】▼第1位=南方町▼第2位=中田町 ※上位入賞のみ掲載

▶第1部チャンピオン賞、千葉さんの「かねいとなみ号」

▶第2部チャンピオン賞、杉森さんの「たかりょう号」

## いつまでもお元気で 長寿のお祝い



▲車いすに乗って市長との会話を楽しむさといさん

**丹野 さといさん**  
(津山町・元町第一・100歳)

設に入所して21年目のさといさん。好物はあんこなどの甘い物で、ミキサーにかけてやわらかくして食べています。さといさんは自分の考えをしっかりと持って、きちんとしゃべったり、思っていることを伝えたりできるので、施設の職員や入所している皆さんからも信頼されています。腰を痛めているため、普段はベッドで生活していますが、調子が良いときは車いすに乗っています。訪問したときも車いすに乗っていて、元気に市長との会話を楽しみました。

**佐々木 就雄さん**  
(登米町・前舟橋・100歳)

宅へ訪問してすぐ、「今、おじいさんが自転車に乗って、まっすぐ大変なんです」と慌てていたご家族。就雄さんは100歳になった今でも体が丈夫で、1日3回は自転車に乗って近所の商店へ買い物に出掛けています。

この日も、懐中電灯の電池が切れたので自転車で外出。自宅に帰る途中で自転車ごと転んでしまいました。

茶の間に横になって話すと、就雄さんに、「路面で体を強く打ったようですが、骨などを痛めたのではないですか?」と心配する市長。就雄さんは「大丈夫、大丈夫。丈夫なことが取りえで、生まれたときからほとんど病気がなかったことがないし、今でも目や耳口はしっかりとっているよ」と大きい声としっかりとした口調で話していました。

「受け答えもしっかりしているし、100歳になった今でも、自転車で買い物に出掛けることはすごいですね」と驚く市長。毎日牛乳1パック、夕飯に刺身、そして地元名物のうなぎを食べることが、就

**手**

先が器用な牧さんは95歳のときに、入所している施設の職員から教えてもらった飾り物の作り方を忘れないようにと、施設の仲間に教えています。飾り物は折り紙を使った置物や、白鳥の形をした置物や天井からつるす紙飾りなど。上手に仕上がった作品は、施設の入所者が集まる部屋に飾られています。

好き嫌いが無い牧さん。健康でいられるのは、何でもおいしく食べるからだそうです。

**三浦 牧さん**  
(豊里町・白鳥・100歳)

▲自転車で転んだにもかかわらず元気に話す就雄さん

**手本となる人が多いまち**

民生生活部健康推進課 栄養士 片倉 成子

登米市には、長寿の手本となる素晴らしい高齢者がたくさんいます。三度の食事、牛乳、適量のお酒、運動、おしゃべり、歌や踊り、手先を使うこと、家族との和やかな語りなど、いつまでも元気で健康を維持するために大切なことすべてが実践されていることは、担当する職員として大変強く思います。

現在市では、元気高齢者事業「やる気・元気・いきいき登米」を実施していますが、この事業を通して健康で長生きできる人たちがさらに増え、そして毎日楽しく生活できるよう、今後も地域の人たちとともに、健康長寿の支援をしていきたいと思っています。

**三浦 清幸さん**  
(米山町・狐崎・100歳)

▲得意な歌を披露する清幸さん

清幸さん。ゲートボールのおかげで100歳になった今でも元気で、寝床から茶の間まで自分で歩いてきて、新聞やテレビを見えています。玉ねぎが好物で、オニオンスライスやみそ汁に入れていつも食べています。

清幸さんは昔から歌も得意で、ベッドの上でいつも歌っています。訪問したときも十八番の「岸壁の母」を大きな声で披露しました。



### まめからさん祭り

【期日】 10月8日(日) 13:00~21:00  
 【会場】 豊里町稲荷神社境内  
 【イベント内容】 神楽、出店など  
 【問い合わせ】 稲荷神社 ☎ 0225(76)4578



### もくもく活きなもちまき大会

【期日】 10月15日(日) 10:00~15:00  
 【もちまき】 ①11:00 ②14:00  
 【会場】 道の駅津山(もくもくランド)  
 【イベント内容】 4,000個のもちまき、特産物販売、山野草展  
 【問い合わせ】 もくもくハウス ☎ 0225(68)2341



# 秋祭り



### 第10回佐沼秋の20,000人フリーマーケット

【期日】 10月15日(日) 9:30~16:00  
 【会場】 中江中央公園(市役所迫庁舎前)、中江商店街各駐車場  
 【イベント内容】 フリーマーケット、ジャンボのり巻き、歌謡ショー、演奏会、大抽選会など  
 【問い合わせ】 佐沼中央商店会 ☎ 0220(22)6161



### もくもくランド秋祭り

【期日】 10月29日(日) 10:00~14:30  
 【花火大会】 19:30~20:15  
 【会場】 道の駅津山(もくもくランド)  
 【イベント内容】 特産物販売、もちつき大会、ゲーム大会、花火大会、お楽しみ抽選会など  
 【問い合わせ】 津山町森林組合 ☎ 0225(68)3052



登米市誕生一周年記念

# 登米市産業

市内の企業(農・工・商)を市内外に紹介するとともに、異業種交流による新たな産業の創造を促進するため、「登米市産業フェスティバル」を開催します。昨年に続く2回目の開催で、今年のテーマは「技術あり」登米市のものづくり。最先端技術製品や地場産品を利用した加工食品などの商工業生産品の展示、市内の農林生産加工品の展示・販売、野菜などの農産物販売、市内観光地や祭り・イベントの写真展示などをします。また、最新技術を取り入れて制作された、「自転車に乗るロボット」の実演や、海・山・野の出店コーナー、動物ふれあいコーナーなど各種イベントも盛りだくさん。ぜひご来場ください。



# 市内新成人が一堂に会して

## 平成19年登米市成人式のお知らせ

市では、20歳を迎えられた皆さんの門出を祝い、今後の活躍を祈念して成人式を開催します。

【日時】 平成19年1月7日(日) 午後1時開式  
 【会場】 登米総合体育館(とよま蔵ジウム)  
 【対象】 市内在住・市内出身の新成人(昭和61年4月2日~昭和62年4月1日生まれの人)

【お知らせ】  
 ■駐車場に限りがありますので、乗り合わせでのご来場に協力願います。  
 ■会場には市で用意したスリッパでの入場となります。ただし、上履きとして持ってきた草履は使用できます。  
 ■新成人の皆さんには、12月上旬に案内状を送ります。

【問い合わせ】 教育委員会生涯学習課 ☎ 0220(34)2698

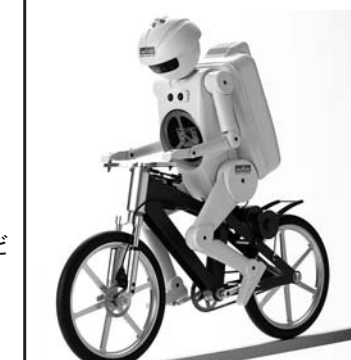


昨年の成人式の模様(南方会場)

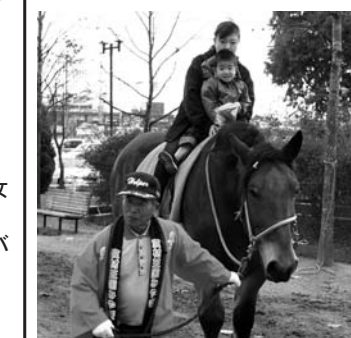
【日時】 10月21日(土) 開会式 9:30~10:00  
 展示発表 10:00~16:00  
 10月22日(日) 展示発表 9:00~15:00  
 閉会式 15:00~15:30

【会場】 迫体育館・迫公民館・中江中央公園  
 【イベント内容】  
 ▶展示・販売コーナー  
 ①商工業生産品  
 ■最先端技術製品や地場産品を利用した加工食品などの展示、企業の紹介  
 ②農林生産加工品  
 ■農産加工品の展示・販売  
 ▶観光コーナー  
 ■市内観光地や祭りイベントの写真展示など  
 ■市と交流がある国内外都市の観光物産紹介コーナー  
 ■グリーン・ツーリズム実践団体の活動発表展と事業PR  
 ▶イベント・消防防災コーナー  
 ■「自転車に乗るロボット」の実演  
 ■茶席コーナー  
 ■会場内スタンプラリー  
 ■消防本部による消防、防災コーナー  
 ▶交流広場  
 ■海・山・野の出店コーナー(市内産農産物の販売と、女川町から海産物販売の出店協力)  
 ■芸能まつり(旧町域の芸能や佐沼中央商店会によるバラエティショーなど)  
 ■動物ふれあいコーナー

【問い合わせ】 産業経済部商工観光課 ☎ 0220(34)2734



当日は最新技術を取り入れて制作された、「自転車に乗るロボット」の実演があります



昨年の「動物ふれあいコーナー」の乗馬体験

# 「技術あり」登米市のものづくり フェスティバル



# 絵本と原画で夢と希望を

## 「絵本原画展」「子ども読書活動推進研修大会」

市絵本原画展（市教育委員  
会、迫・登米図書館主催）が  
9月7日から10日までの4日  
間、登米祝祭劇場で開催され  
ました。

原画展は、佐沼高同窓生ら  
市民による実行委員会の運営  
で、旧迫町時代の平成12年か

ら始まり今回で7回目、市に  
なつてから2回目の開催とな  
ります。

展示された原画は、本年度  
の講談社出版文化賞絵本賞を  
受賞した「ぼくの鳥の巣絵日  
記」など、鈴木まもるさん作  
の27点。併せて、県図書館が

所蔵する150  
冊の絵本も展示  
されました。

7日には、関  
係者ら約30人が  
出席し開場式を  
開催。中津川善  
保委員長（迫）  
が「世界に1枚



展示されたたくさんの絵本や原画で楽しむ園児たち



関係者らによるテープカットが行われた開場式



推進研修大会には県内の読書活動に感心がある人たちが約100人が参加しました

しかない原画を子どもたちに  
見てもらい、夢と希望を感じ  
てほしい」とあいさつ。井林  
助役は「絵本は子どもたちの  
健やかな成長に大変役立つも  
の。市としてもサポートを続  
けていきたい」と祝辞を述べ  
ました。

期間中は、図書館ボラン  
ティア「だっこ・ラッコ」に  
よる絵本の読み聞かせや、読  
書活動の技術・技法を紹介す  
る「みやぎ子ども読書活動推  
進研修大会（県教育委員会主  
催）」も開かれ、多くの保育・  
幼稚園児や絵本愛好者が会場  
を訪れました。

# 永遠の平和へ 誓いを新たに

## 市戦没者追悼式

市戦没者追悼式が9月1日、  
登米祝祭劇場で行われ、各町  
の遺族や関係者ら約600人  
が参列しました。

初めに、太平洋戦争などで  
亡くなった戦没者の冥福を祈  
り、参列者全員で黙とうをさ



献花して戦没者の冥福を祈る参列者



永遠の平和を誓った戦没者追悼式

さげました。

布施市長は「祖国の繁栄と  
市の発展は、戦没者の方々と  
そのご家族のおかげだといえ  
ます。戦争をなくすことが人  
類共通の願いでもあり、すべ  
ての市民が平和に暮らせるま  
ちづくりをまい進していきたい  
す」と式辞を述べました。

遺族を代表して県連合遺族  
会登米支部長の千葉誠志さん  
（石越）は「終戦から61年の歳  
月が経ったが、目を閉じると  
今でも当時を思い出します。  
犠牲となった人たちが築いた  
平和と、今日の繁栄を永遠に  
守っていきたい」とあいさつ  
しました。

# 競技で固い絆 昼食で親睦

## 長沼レガッタ・ 登米市民ボート大会



昼食時には各クルーの参加者たちが親睦を深めました

第17回長沼レガッタ・登米  
市民ボート大会（市教育委員  
会、迫漕艇協会主催）が9月  
3日、長沼ボート場で開催さ  
れました。

声掛け役のコックスと、こ  
ぎ手の4人による「ナツクル



地元クルーにより熱戦が繰り広げられた長沼レガッタ

フォア」に男子19クルー、女  
子4クルー、混合11クルーが  
参加。小中学生16クルーによ  
るカヌー競技も行われ、熱戦  
が繰り広げられました。

昼食時には、参加者たちが  
焼肉や手作り弁当を分け合う  
など、親睦も深められた大会  
となりました。結果は次のと  
おりです（敬称略）。

- 【ナツクルフォア】▼男子①佐  
沼倶楽部②船越クラブ③なか  
よし▼女子①白鳥②大浦③佐  
沼中ボート部親の会▼混合  
①MENCIOI②BECK③  
チームとみぎ
- 【カヌー】▼小学男子①伊藤英  
寿②富士原辰徳③関直也▼中  
学男子①橋本将志②伊藤京太  
③千葉駿▼中学女子①富士原  
静香②大友美香③伊藤麗華

# ストップ！飲酒運転

## 市交通安全宣言大会

秋の交通安全運動（9月21  
日〜30日）がスタートした9  
月21日、運動の一環として、  
交通安全宣言大会（市交通安  
全対策協議会主催）が登米祝  
祭劇場で開かれました。

佐沼・登米警察署管内の交  
通安全団体、老人クラブ、小  
中学校から約480人が参加  
開会後、参加者全員で交通事  
故死没者に対し、黙とうをさ  
げました。

布施市長は「交通事故防止  
と飲酒運転根絶を誓い、市内



交通安全に功労した団体、個人を表彰する布施市長



参加者全員による交通安全宣言



華やかな演奏を披露した佐沼小吹奏楽部の児童たち

から悲惨な死亡事故などをな  
くすようにしたい」とあいさ  
つ。野村節夫佐沼警察署長が  
「飲酒運転による交通事故が  
全国的に多発している。市内  
から飲酒運転がなくなること  
を願いたい」と述べました。

その後、同協議会長の市長  
が交通安全に功労したとして、  
北方小と千葉政幸さん（豊里）、  
鈴木斗南彦さん（迫）に表彰  
状を授与。小学生、交通安全  
母の会、安全運転管理者会の  
代表が交通安全メッセージを

発表し、参加者全員で交通安  
全宣言をしました。

また、佐沼小吹奏楽部の45  
人によるアトラクションも行  
われ、人気アニメ「サザエさ  
ん」のテーマ曲など4曲を演  
奏しました。

参加者全員には、夜間に使  
用する反射材や「交通ルール  
守るあなたが守られる」とプ  
リントされたチューインガム  
が配布されるなど、交通安全  
の意識を高める工夫がなされ  
た大会でした。



# 絶対に「火遊びしません！」

## 市内園児が集まり幼年防火まつり

第18回幼年防火まつり（市青少年防火委員会、市消防本部主催）が9月15日、登米祝祭劇場の屋外ステージで開催されました。

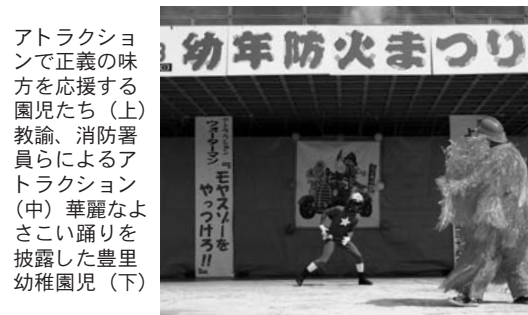
市内の14幼稚園、7保育所（園）から園児、引率者、関係者ら約1,150人が参加。

西郷幼稚園の園児4人による



開会宣言で始まり、米山東幼稚園の園児たちが「マツチやライターで火遊びしません」など、3つの防火の誓いを大きな声で元気に発表しました。

続いて、8月に開催された「YOSAKOI & ねぶたINとよさと」に出場した豊里幼稚園の園児37人が、よさこい踊り「乱舞」を披露。



元気がいっぱい踊りに参加者から盛んな拍手が送られました。

また、アトラクション

ショウ味の正義（上）アトラクションの園児たち（下）

ンでは、教諭と消防署員らが「ウオーターマン、モヤスゾーをやっつけろ！」を実演火に見立てた衣装を着た、悪者役のモヤスゾーに立ち向かう、正義の味方ウオーターマンを園児たちは力いっぱい応援しました。

その後、消防・救急車両をバックに記念撮影するなど、園児たちは楽しみながら「火」に対する正しい知識と、防火の大切さを学んだ一日となりました。



## 巧みなばち さばきで栄冠

### 全日本創作太鼓フェスティバル

第6回全日本創作太鼓フェスティバル（同実行委員会主催）が9月3日、北上市で開かれ、米山町の「米山丸山太鼓」が優勝しました。

フェスティバルには、演奏のビデオや活動内容などで、



週2回の夜間練習に励む会員

事前審査を通過した5都県から10団体が出場。巧みなばちさばきで、会場に詰めかけた多くの観衆を魅了しました。

米山丸山太鼓は小中学生を中心に12人で参加。平筒沼の東端にある「弁天島」に、古くから伝わる龍神の物語を題材とした「龍神乱舞」を披露し、見事2年ぶり2度目の優勝を果たしました。

「以前は挑戦しても入賞できなかったが、最近になってようやく子どもたちに夢を与えられるようになった」と話す久保泰宏会長。副会長の鈴木和恵さんは「演奏した曲は大会前日まで編曲するなど、とても苦労しました。優勝できてうれしい」と話していました。



米山丸山太鼓は家族のようなチームワークが自慢

## 左右を確かめ 正しく横断

### 幼稚園児の交通安全教室

幼稚園児を対象とした交通安全教室（北宮城自動車学校主催）が9月22日、同学校で開催され、米山西幼稚園の年長児童、引率者、関係者ら約50人が参加しました。

佐沼警察署員、市消防本部



人形を使った横断中の接触事故を見学

職員、自動車学校職員らの指導のもと、正しい横断歩道の渡り方を体験。園児たちは、左右を見て車が来ないことを確認し、手を高く上げて渡りました。

交通事故の実演では、人形を使った横断中の接触事故を見学。白バイ、救急・消防車両の乗車も体験し、交通安全を誓いました。

また、学校内に展示されている、自分たちが作成した交通安全の絵画の見学などもしました。

教室に参加した大立目麻君と西條恵里奈ちゃんは、「普段乗れない白バイや救急車などに乗れて楽しかった。家に帰っても交通ルールを守ります」と話していました。



正しい横断歩道の渡り方を学ぶ園児たち

## 元気にいきいきした生活を

### 全地区で介護予防教室

介護状態になることを未然に防ぎ、万が一その状態になつたときでも状態が悪化しないよう、8月から市内を3地区に分け、介護予防教室を開催しています。

対象者は、総合健診で行われた「基本チェックリスト」の結果で、介護状態に近いと

判断された高齢者。インストラクターによる指導で、筋肉や骨などの運動器機能を向上させる運動と、栄養に関することなど、14回にわたり学習します。

東和・中田・石越地区では9月8日、4回目の教室を宝江ふれあいセンターで開催。



舌の運動や顔面体操もしています

16人が参加し足の指や舌の運動、顔面体操などを大きな声で元気に行いました。事業を委託している仙台市「旬健生」のインストラクターで、健康運動指導士の渋谷祐子さんは「人によって体力・機能面で格差があるので、個人に合わせてプログラム

を作成しています。安全で効果的に楽しく運動できるようにコミュニケーションを取りながらの指導を心掛けています」と語ります。

参加者の伊藤紀子さん（中田）は「運動を始めてから、腰から足にかけて筋肉が伸びた感じ。朝起きや歩くのがとても楽になり、ご飯がおいしくなりました」と話していました。

9月下旬からは、登米・豊里・米山・南方・津山地区が始まっており、迫地区は12月上旬から開催する予定です。





▲地区の代表16チームが競った迫老連シニアスポーツ大会

## 迫で迫老連シニアスポーツ大会 元気はつらっプレーが続出

会員の健康維持と交流などを目的とする、「迫町老人クラブ連合会シニアスポーツ大会」が9月12日、中江中央公園で開催されました。競技はグラウンドゴルフとペタンクの2種目。町内の4地区から老人クラブの代表16チーム、128人が参加しました。当日はやや肌寒い天候でしたが、参加者は寒さをはねのけるような元気あふれるプレーを展開しました。千葉淑子さん(立戸)は「ほかの地区の皆さんとプレーをするのが楽しみなので練習してきた。健康に気を付けて来年もまた参加したい」と話していました。

## 豊里で消防演習 いざというときに備えて

秋の火災予防週間にちなんで、豊里町消防演習が9月3日、豊里運動公園多目的運動場で実施され、団員や関係者ら約200人が参加しました。通常点検や機械器具点検などの訓練のほか、ポンプ車や積載車を使った実地放水訓練を実施。長さ10mの竹の先端に閉じた状態の傘を取り付け、放水により傘を開かせて正確性を競うという珍しい競技も行われました。演習の競技結果は次のとおりです。

【総合】第1位＝4分団、第2位＝2分団、第3位＝自動車分団【小隊訓練】第1位＝4分団



▲いざというときに備え本番さながらに訓練をする団員



▲山車12台とみこし4台の行列に沿道にぎわった「とよま秋まつり」

## 登米でとよま秋まつり 伝統の祭りで見物客を魅了

延宝3年(1675年)から始まったと伝えられている伝統の祭り「とよま秋まつり」(登米秋まつり協賛会主催)が、9月16、17日の2日間開催されました。16日の宵まつりでは、弓による儀式「墓目の儀・大的式」を皮切りに、各町内会で作成した迫力ある12台の山車と4台のみこしの審査会、新能などが行われました。翌日の本まつりでは、神楽の奉納やとよま囃子踊りパレード、よさこい踊りなどを実施。町内をお囃子の音色で響き渡らせて練り歩いた山車やみこしで、多くの見物客を魅了しました。

## 津山でみやぎの現場訪問事業 間伐の必要性を知事と懇談

村井県知事が各地を訪問する、「みやぎの現場訪問事業」が8月24日、津山町竹の沢地内の間伐作業現場で行われました。高性能林業機械の導入などで、作業の効率化と低コスト化を進めている「夢の森つやま協同組合」の組合員6人と関係者が参加。佐々木善市理事長が林業の現況などを知事に説明したり、組合員が林業用ハーベスタで間伐作業を実演したりしました。知事も機械を操作し採材を体験。懇談会では「公共施設の木質化を進めてほしい」「間伐は災害防止にも有効」など、活発に意見が交わされました。



▲村井県知事を囲み活発に意見が交わされた「みやぎの現場訪問事業」



▲バラエティーに富んだ競技を楽しみながらも真剣に競技する参加者

## 米山全域で秋のスポーツの祭典 笑いでつなぐ地域の輪

地区コミュニティの運動会が、9月3日に吉田地区で、西野・中津山両地区では9月10日に開催されました。勝ち負けにこだわらず、みんなで楽しめる行事として地域に定着しているこの行事。バラエティーに富んだプログラムに、応援席から笑い声や手拍子が飛び交い、大いににぎわいました。その一方、競技に参加した皆さんは楽しみながらも目は真剣そのもの。さわやかな秋空のもと、気持ちの良い汗を流しました。各地区の優勝行政区は次のとおりです。

【吉田】鈴根【西野】砥落【中津山】追土地

## 東和で秋の体験イベント「リンゴ狩り」 もぎたてリンゴを丸かじり

秋の体験イベント「リンゴ狩り」が9月9日、東和町嵯峨立地区のリンゴ団地で行われ、市内外から約40人が参加しました。東和道の駅農産物出荷組合の主催で、生産者と消費者との交流が目的。キノコのホダ木作り、シイタケ収穫体験などが行われた「春を食べよう市」に続く体験交流事業の第2弾。今年のリンゴは残暑の影響を受け、例年より多少色付きが遅かったものの当日には真っ赤に色付き、参加者はおいしそうなるリンゴを収穫しました。また、収穫後には豚汁も振る舞われ、秋の味覚を満喫しました。



▲もぎたての真っ赤なリンゴをおいしそうに食べる子どもたち



トピックス **プラス**

7/17

**プロデビュー戦を勝利で飾る**

キックボクシングや総合格闘技で勝敗を競う、「キックボクシングヤングファイト2006」が名取市民体育館で行われ、西條信也さん（迫）がプロデビュー戦を見事1ラウンドノックアウト勝ちの勝利で飾りました。西條さんは総合武道格闘技「龍武會」の代表師範。従来の中国武術に基づいて開発された「中国散打」を扱う武道家として現在活躍中です。



▲1ラウンドで相手を倒した西條さん（リング左）

8/12

**美しい河川を目指し企業がスクラム**

県で取り組んでいる河川の清掃や美化活動「スマイルリバープログラム」が市内各地で実施されています。登米土木事務所管内で認定を受けているのは、(株)渡辺土建親睦会（後藤茂代表）、長沼川カワルン会（佐藤勝彦代表）、久光電気(株)（二階堂久雄代表）の3団体。4月から定期的に迫川や長沼川周辺の除草作業を行い、環境美化に努めています。



▲8月に行われた迫川河川敷の除草作業の様子

8/26

**佐藤達さんが古里で絵画教室**

中田町出身でパリを本拠地として世界的に活躍する造形美術家、佐藤達さんが講師を務めた絵画教室の表彰式が石森ふれあいセンターで行われました。教室は9年目を迎え、今年の中田町の諏訪公園内の風景がテーマ。幼稚園児から90歳のお年寄りまで大勢が参加し、20作品が寄せられました。入賞者には佐藤さんから賞状などが手渡されました。



▲展示された作品を眺める佐藤さん（手前）

9/9

**スポ少野球協が防犯ステッカー配布**

子どもを狙った犯罪を防ごうと、市スポーツ少年団野球協議会（阿部正一会長）が防犯ステッカー「まもるくん」を作製し、市内の23チームに配布しました。ステッカーは野球のボールに子どもを見守る大きな目があるデザイン。西郷小ライオンズの小野寺真二君（6年）は「安心して練習ができるようになればうれしいです」と話していました。



▲防犯ステッカーを貼る西郷小ライオンズの団員

**心** 南方でサクソフォン・ピアノコンサート**心に響く生演奏にうっとり**

青少年劇場小公演「サクソフォンとピアノのコンサート」が9月15日、南方小で開催されました。南方地区3小学校の児童や保護者、教師ら200人が参加。コンサートには中村均一さん（サクソフォン）、玉井美子さん（ピアノ）を奏者に迎え、生演奏を楽しみました。公演は青少年に優れた芸術文化を身近で鑑賞してもらうことにより、豊かな情操と人間形成を養ってもらうことが目的。参加した児童は「とてもきれいな音色に感動しました。わたしもピアノやサクソフォンに挑戦してみたい」と話していました。



▲サクソフォンとピアノの生演奏に聞き入る児童たち

**災** 中田で婦人防火クラブ大会**災害時に備え運動会形式で**

中田支部婦人防火クラブ大会が9月24日、なかだアリーナで開催され、町内59クラブから約550人が参加しました。災害時の初期行動・初期消火などの講習訓練を、地区対抗の運動会形式で楽しみながら実施。AED（自動体外式除細動器）の使い方や負傷者の応急処置、消火器の使い方、バケツリレーなどを競い合いました。初期行動では、覚えていると思っても、大勢の観衆の前になると緊張して上手くいかない場面も見られ、参加者は日ごろの訓練の大切さを実感していました。【大会結果】優勝＝上沼地区



▲真剣な表情で応急処置訓練をする参加者

**自** 石越で中学校国語弁論大会**自分の夢や経験などを発表**

第28回少年の主張登米地区大会・第44回登米市中学校国語弁論大会が9月8日、石越中で開催されました。市内の中学校10校から2人ずつの20人が参加。発表者は持ち時間の5分間で、自分の夢や学校生活、友人関係、家族などから得たものなどを力強く発表しました。審査結果は次のとおりです。

**【優秀賞】**

- 「本心を問う言葉」 藤原裕美（登米中3年）
- 「More than words」鈴木貴子（佐沼中3年）
- 「分かってほしいこと」岩澤舞奈（新田中2年）



▲自分の夢や経験で感じたことなどを力強く発表する生徒たち





# 市民の広場

ほぐとわをの夢 No.18

## お父さんの存在が始めの一步

「イチロー選手のように走  
 攻守そろったプロ野球選手に  
 なりたい」と話す直人君。野  
 球が好きで、小学3年生のと  
 きにスポ少で野球を始め、現  
 在も学校の野球部に所属して  
 います。



菅原 直人君 (石越中1年)  
(石越町第八区・浩之さん方)

野球をするきっかけになっ  
 たのはお父さんの存在。スポ  
 少のコーチを務めているお父  
 さんと、小さいころからいつ  
 もキャッチボールをしていて、  
 大人になってもお父さんみた  
 いに野球を続けていたいと思  
 ったそうです。

「今まで練習は一度もつら  
 いと思ったことはありません。  
 試合で打てなかったときは、  
 お父さんや監督にアドバイスを  
 もらって、苦手なところを  
 練習で克服したい」。目を輝  
 かせながら話してくれました。

## 文芸 短歌

**作品募集!**  
 ●11月号は俳句・川柳です。住所、氏名、電話  
 番号を記入し、10月10日までご応募ください。  
 ●応募者多数の場合は抽選で掲載します。

- つゆ草に朝の螢が葉に宿り  
 夕への舞に命尽きるか  
 恐山みどり子行きて半世紀  
 丘に佇み石を積む  
 小綺麗に老いてゆきたし初盆会  
 噴水の飛沫を浴びて憩ふる等  
 兄と来て腰を下ろしし野づかさに  
 かの日の風景まぼろしに立つ  
 夏祭りゆかたの孫が歓声を  
 夜空を焦がす火花連発  
 大正の時代に生きる人逃げれば  
 国弱しと歎く人あり  
 樫林の間より聞ゆる沢音に  
 暫し安らぎ去り難くをり  
 夏休み亜美ちゃん探す部屋の中  
 テーブルの下に小さき足等  
 夜盗虫に今朝も白菜切られたり  
 野菜の一株育つも難し  
 生きるとは己のれとのたかかないなりと  
 若き日々も老いたる今も
- 阿部 ふみ子 (米山)  
 大宮 千代子 (迫)  
 千葉 かつ子 (中田)  
 佐々木 せい子 (迫)  
 吉田 まさよ (迫)  
 菊地 ヤイ (中田)  
 宮崎 キエ子 (東和)  
 鈴木 ふみ子 (中田)  
 千葉 源 治 (中田)  
 佐藤 えみほ (米山)

## 子どもが大好き。いろいろな保 育方法を学び職場で生かしたい

## まちの若い衆 No.18



大場 千代枝さん (22歳)

おおば ちよえ  
米山町斉藤・おひつじ座

▼身長と血液型 152センチ  
 でO型です。  
 ▼現在は 非常勤でよねやま  
 保育園の保育士をしています。  
 0歳児のひよこ組の担当です。  
 ▼自分の性格 明るい。人見  
 知りしないで初対面の人でも  
 気軽に話せます。友達にはよ

く天然ボケといわれます。  
 ▼休日は 友達とドライブに  
 出掛けては温泉に入っています。  
 また、高校生の弟が野球  
 部なので、試合のときは応援  
 に行っています。  
 ▼趣味は 車が好きなので、  
 ドライブ。以前から欲しかつ  
 た車を最近購入しました。家  
 にいるときは、音楽や映画を  
 鑑賞しています。  
 ▼理想の男性像 子どもが好  
 きな人。自分が結構話好きな  
 ので、たくさん話をしてくれ  
 る人がいいです。  
 ▼結婚は 今のところは考え  
 ていません。結婚したら子ど  
 もは3人欲しいです。  
 ▼今やってみたいこと 外国  
 や全国各地の児童施設の保育  
 方法などを勉強し、職場で生  
 かしたい。

## 新刊紹介 = 迫図書館 = ☎0220 (22) 9820

### ■大人向け

**「底なし沼」**  
 新堂冬樹 / 著  
 闇金の世界をリアルに描く迫力の  
 金融小説。

**「名もなき毒」**  
 宮部みゆき / 著  
 宮部みゆきの現代ミステリー刊行。  
 あらゆる場所に「毒」は潜む。

**「世界一泣ける父母への手紙」**  
 日本の親に感謝する会 / 著  
 一人一人の人生に必ず父母の愛が  
 あります。

### ■子ども向け

**「デモナータ3幕スローター」**  
 ダレン・シャン / 著  
 大虐殺の街「スローター」に主人  
 公グラブスが立ち向かう。

**「馬の耳に念仏」**  
 はたこうしろう / 著  
 ことわざを使ったお話をしなが  
 ら大冒険! 楽しいことわざ  
 絵本。

**「だいにだいにあか  
 ちゃん」**  
 とだかずよ / 著  
 猫の赤ちゃんが、お母さん  
 のところへこのとりと旅  
 をします。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホーム  
ページをご覧ください。

## わが家のアイドル



小野寺 倭くん  
(登米町蛭沢)  
平成16年9月1日生まれ  
(2歳)  
進さんの長男

英語が得意な倭くん。生まれたときから習っているお  
かげで、リズム良く「ABC  
の歌」を歌えます。倭くんは  
リンゴとスポーツ飲料水が  
大好き。2人のお姉ちゃん  
ととても仲良しです。



千葉 妃華ちゃん  
(南方町沼崎)  
平成16年9月17日生まれ  
(2歳)  
淳悦さんの次女

妃華ちゃんは、おばあさんの  
影響で日本舞踊を習ってい  
ます。来月にはお姉ちゃん  
と一緒に着物を着てステー  
ジデビューの予定です。9  
月に生まれた弟の面倒をみ  
るやさしい妃華ちゃんです。



佐々木 幸生くん  
(迫町大網南)  
平成17年1月7日生まれ  
(1歳)  
和弘さんの長男

お父さんのお店で、ミッキ  
ーマウスの三輪車に乗るのが  
大好きな幸生くん。ミニト  
マトが好物で毎日食べてい  
ます。おばあさんが好きな  
「水戸黄門」のテーマ曲が流  
れると、喜ぶ幸生くんです。



及川 愛茅ちゃん  
(豊里町仲町)  
平成17年1月6日生まれ  
(1歳)  
昇さんの長女

愛茅ちゃんのお気に入り  
はバイキンマン。いつもぬい  
ぐるみを離さず持っています。  
風船やボール遊びが大  
好きで、部屋の中は風船だら  
け。休日はママと一緒に近  
所の公園で遊んでいます。



# こちら地域医療連携室



## ～後遺症ということ～

医療の現場では、患者さんとその家族の期待に応えることができないこともあります。本人や家族が治ると思っても、後遺症や合併症が残ることがあるからです。

例えば、肺気腫や肝硬変はなってしまうと、どんな薬を飲んでも、元通りには戻りません。ある程度のところで折り合いをつけ、内服薬などでコントロールしていくしかありません。また、神経細胞もいったん壊れると元には戻りません。従って神経細胞の集まりである脳や脊髄が傷害されると、その部分の働きは失われたままになり、残った神経回路が新たに担うまで、赤ちゃんからの再スタートなのです。これがリハビリが必要な理由です。

リハビリは、発病直後から行う急性期リハビリと機能回復を目的とした回復期リハビリ、機能維持を目的とした維持期リハビリに分かれ、各リハビリを機能的に分担して、多くの人々がリハビリできるようにすることが必要です。それでも、結果として細胞の老化などにより、完全には回復できないことが多いのです。脳出血、脳梗塞であれ、交通外傷であれ、糖尿病性神経障害であれ、一般の手術で

あれ同じことがいえます。「病気になった場合、ある程度の障害が残ることがある」ということは覚えていてほしい事実ですし、「ある程度の障害とは仲良くやっていく」と思うことは、精神的な面からも必要なことかもしれません。残念ながら、現代医学にも限界はあります。もちろん、家族は患者さんの病気に対して、主治医に遠慮なく質問していいと思います。また、主治医もそれに答える義務があります。ただ大切なことは、互いに「自分の常識が正しい」と思い込んだり、「治療したのに障害が残るのはおかしい」という意識でぶつかったりするのはではなく、お互い感情を合わせ持つ、理性ある人間同士として、患者と家族、そして医療者が誠意に基づく良い関係を築くことだと思います。そしてそれは質の高い医療につながり、医師不足の解決につながると思うのはわたしだけでしょか。

地域医療連携室 室長 千葉正典(内科医師)

【問い合わせ】市立佐沼病院 地域医療連携室  
☎ 0220 (22) 5511 内線215  
FAX 0220 (20) 7122

\*「元気・とめ・いきいき事業」のシリーズは市政だよりに移行しました。10月20日発行の市政だよりをご覧ください。



▲リハビリで右手の機能が回復してきた患者さん

## 障害者就業相談のお知らせ

【相談日】10月24日(火)  
【場所・時間】石越総合支所 午前10時～正午  
登米総合支所 午後2時～4時  
【申し込み】予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課市民福祉係へ申し込みください。  
【問い合わせ】福祉事務所社会福祉課 ☎ 0220 (58) 5551  
各総合支所市民福祉課 市民福祉係

## 母子健康手帳の交付・妊産婦相談

毎週月曜日 8:30～11:30

母子健康手帳は原則として、住所地の総合支所市民福祉課健康づくり係で交付します。上記以外においでの際は、事前にご連絡ください。  
また、妊産婦の健康相談も行っています。気軽にご相談ください。電話での相談も随時、受け付けています。

## 10月の休日当番医・健康相談日

休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)			
10/8(日)	三浦消化器内科	中田町	☎0220 (34) 3611
9(月)	佐藤医院	豊里町	☎0225 (76) 3420
15(日)	上杉皮膚科医院	迫町	☎0220 (21) 1380
22(日)	沼倉小児科医院	迫町	☎0220 (22) 6100
29(日)	佐藤医院	南方町	☎0220 (58) 2058
11/3(祝)	やすらぎの里サンククリニック	南方町	☎0220 (29) 6060
5(日)	登米病院	登米町	☎0220 (52) 2175
診療時間 9:00～17:00 休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)			

登米保健福祉事務所 ☎ 0220 (22) 6115			
10/10(火)	骨髄提供希望者登録受付日	☎0220 (22) 6119	
17(火)	引きこもり・思春期専門相談	☎0220 (22) 6118	
19(木)	認知症専門相談	☎0220 (22) 6117	
24(火)	骨髄提供希望者登録受付日	☎0220 (22) 6119	
26(木)	精神保健福祉相談(こころの相談)	☎0220 (22) 6118	
随時	エイズ相談	☎0220 (22) 6119	
※予約が必要です。 ※日程など変更する場合がありますので、予約の際に電話で確認ください。			

# 健康 & 福祉

## 10月の保健カレンダー

※時間は受付時間

迫		登米		東和			
迫保健センター ☎0220 (22) 5554		登米総合支所市民福祉課 ☎0220 (52) 5054		東和総合支所市民福祉課 ☎0220 (53) 4112			
9/7(木)	総合検診(基本健診、結核・肺がん、胃がん、前立腺がん、大腸がん検診)	行政区ごとに受付日を指定	4(水) わいわい広場	10:00～11:30	2(月) 結核・肺がん未健者健診	13:30～14:00	
6(金)			11(水) わいわい広場	10:00～11:30	16(月) なんでも健康相談	9:00～11:00	
12(木)	離乳食教室	8:30～9:30	13(金) こころの相談(要予約)	13:30～14:30	25(水) 2歳児歯科健診	13:00～13:10	
16(月)	子育て開放日・栄養相談日	9:30～12:00	18(水) 結核・肺がん未健者健診	13:30～15:00	26(木) こころの相談(要予約)	13:30～15:30	
26(木)	2歳児歯科健診	8:30～13:00	23月・24月 乳がん検診	個別に通知します			
中田		豊里		米山			
中田総合支所市民福祉課 ☎0220 (34) 2311		豊里総合支所市民福祉課 ☎0225 (76) 4113		米山総合支所市民福祉課 ☎0220 (55) 2112			
16(月)	子宮がん検診・骨粗しょう症検診・前立腺がん検診	詳細については個別に通知します	6(金) 何でも健康相談	9:30～11:30	2(月) 健康相談	9:00～11:00	
25(水)			こころの相談(要予約)	13:15～17:00	16(月) 大腸がん検診検体回収	8:30～11:30	
24(火)	こころの相談(要予約)	13:30～15:30	25(水) 乳がん検診	詳細については配布された資料をご覧ください	19(木) こころの相談(要予約)	9:30～15:00	
26(木)	1歳6ヵ月児健診(H17年3月生まれ)	12:30～12:45	27(金)		30(月) 離乳食教室	9:30～9:45	
27(金)	離乳食相談(H18年3月・4月生まれ)	13:00～13:10	31(火)	結核・肺がん未健者健診	9:30～10:30	31(火) 2歳児歯科健診	12:45～13:00
石越		南方		津山			
石越総合支所市民福祉課 ☎0228 (34) 2112		南方総合支所市民福祉課 ☎0220 (58) 2113		津山総合支所市民福祉課 ☎0225 (61) 5011			
11(水)	結核・肺がん未健者健診	9:30～10:30	5(木) こころの相談(家族相談)	要予約	6(金) まめっこ広場	9:30～10:00	
12(木)	こころの相談(要予約)	10:00～15:30	12(木) こころの相談(医師)	要予約	17(火) こころの相談(要予約)	9:30～11:30	
16(月)	健康相談	9:30～16:00	13(金) 肝炎ウイルス検査	※個別に通知した人と40～74歳で今まで受診しなかった人が対象	20(金) まめっこ広場	9:30～10:00	
17(火)	離乳食教室	9:30～9:45	16(月) 健康相談(嚔・南方総合支所)	9:00～16:00	23(月) 健康相談(フィットネスルーム)	9:30～16:00	
20(金)	元気いしこし講座③	9:30～10:00			25(水) 離乳食教室	9:30～9:45	

不明な点は、各総合支所市民福祉課健康づくり係までお問い合わせください

## マタニティマークを知っていますか?

～みんなで作ろう。未来のお母さんと赤ちゃんにやさしい環境～

マタニティマークとは?

妊娠中、特に初期は赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためにとっても大切な時期です。しかし、外見からは妊娠しているかどうか判断しにくかったり、つらい症状があったりする場合もあります。

また、多くのお母さんは妊娠から子どもが3歳になるまでの期間、孤独を感じて子育てをしている人が多いといわれています。

そこで、妊産婦さんへの思いやりをマークにしたのが「マタニティマーク」です。もしも、街や職場などで、このマークを付けている妊産婦さんや子育て中のお母さんを見かけたら、皆さんからの思いやりある気遣いをお願いします。



マタニティマーク

### 妊産婦さんへの思いやり

- 電車・バスなどでは優先して席を譲る
- 階段やエレベーターの乗降時に協力する
- 近くでの喫煙は控える
- お手伝いしましょうか?の優しい一言

\*マタニティマークは、厚生労働省のホームページから自由にダウンロードできます。妊産婦さんは、プリントアウトしたものをキーホルダーなどに添付してご利用ください。  
【URL】 <http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/03/h0301-1.html>  
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116



ともに支え合い 安心して暮らせる 地域の和を広げよう ～元気とめ21計画～



### 農業実践大学校学生募集

平成19年4月入学の学生を募集します。

#### 【募集コース・人員】

- ①農産コース=15人
- ②園芸コース=15人
- ③畜産コース=15人
- ④農村起業コース=10人

【試験期日】 12月20日(水)

【出願期間】 11月27日(月)～12月7日(木)

【試験会場】 農業実践大学校

#### 【願書提出先・問い合わせ】

宮城県農業実践大学校  
教務部学生班  
〒981-1243  
名取市高館川上字東金剛寺1  
☎ 022(383)8138

【URL】 <http://www.pref.miyagi.jp/nzisen/>

### 事業主の皆さんへ 10月は労働保険適用促進月間です

「雇ったら、入る」

労働者を一人でも雇っている事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入する義務があります。

加入手続きについては、事業主が直接行うほか、労働保険事務組合への委託や社会保険労務士への依頼も可能です。

#### 【問い合わせ】

瀬峰労働基準監督署  
☎ 0228(38)3131  
ハローワーク迫(公共職業安定所)  
☎ 0220(22)8609

### 宮城県最低賃金について

宮城県最低賃金(現行623円)は、平成18年10月1日から改正されます。

時間額 628円

#### 【問い合わせ】

宮城労働局労働基準部 賃金室  
☎ 022(299)8841

### 裁判员制度広報用映画 「評議」上映会

平成21年から始まる裁判员制度について、映画を見ながら理解を深めてみませんか?上映後、裁判员制度についての分かりやすい説明会も行います。気軽にお越しください。

#### 【日時・場所】

日 時	場 所
① 10月13日(金) 13:30~	吉野作造記念館 (大崎市古川)
② 11月10日(金) 13:30~	石巻文化センター (石巻市南浜町)

【出演者】 小林稔侍、榎木孝明ほか

【入場料】 無料

#### 【問い合わせ】

- ①=仙台地方裁判所古川支部  
☎ 0229(22)1601
- ②=仙台地方裁判所石巻支部  
☎ 0225(22)0361

### アグリ遊悠ツアー in米山高校 参加者募集

米山高校では、農業の魅力を少しでも体感してもらおうと、第3回アグリ遊悠ツアーを開催します。同校農場での収穫体験(ネギ・大根など)や豊里町の郷土資料館見学、さらに昼食は新米に芋煮と盛りだくさん。お土産もいっぱいあります。詳細はホームページをご覧ください。

【日時】 10月22日(日)

午前9時30分～午後2時

【場所】 米山高校

【募集人数】 25人(先着順)

【参加費】 2,000円

【申込方法】 電話またはファクシミリで申し込みください。ファクシミリの場合は、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、アグリ遊悠ツアー参加希望と明記してください。

#### 【申し込み・問い合わせ】

米山高校(教頭:佐々木寿徳)  
☎ 0220(55)2221  
FAX 0220(55)2222

【URL】 <http://www.yoneyama-h.myswan.ne.jp/>

### コダックフォトクラブ 登米支部第2回写真展

会員が1年間撮りためた作品、風景スナップなど60数点を展示します。

【日時】 10月7日(土)～9日(祝)  
午前9時～午後6時

※最終日は午後5時まで

【場所】 登米祝祭劇場 小ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】 コダックフォトクラブ  
登米支部事務局(南フォトプロ内)  
☎0220(22)7689

### 国立療養所東北新生園 臨時職員募集

臨時職員を募集します。

#### 【職種など】

職 種	年 齢	募集人員	採用月日
看護師 准看護師	45歳くらい まで	1人 (病休代替)	随時
看護助手	50歳くらい まで	1人 (病休代替)	随時

【採用期間】 電話で問い合わせください。

【申込方法】 電話で申し込みください。その後、面接などを行います。

#### 【申し込み・問い合わせ】

国立療養所東北新生園(庶務班長)  
☎ 0228(38)2121

### パソコン相談室

#### ◆無料相談会

パソコンで困っている人のため、無料相談会を開催します。  
パソコン持ち込み可能な人は、持参してください。

【日時】 10月22日(日)

午前10時～正午

【場所】 登米公民館 2階会議室

【申込期限】 10月20日(金)

#### 【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ  
☎ 0220(21)5262

### 登米祝祭劇場 10月のイベント情報

登米祝祭劇場  
☎ 0220(22)0111

#### ◇書道三人展

1日(日)～31日(火)

午前10時

【入場料】 無料

#### 【問い合わせ】

登米祝祭劇場  
☎ 0220(22)0111

#### ◇登米市小学校音楽文化際

6日(金) 午前9時20分

【入場料】 無料

#### 【問い合わせ】

市教育委員会  
☎ 0220(34)2670

#### ◇赤ちゃん あつまれ!!

すくすくフェスタ

14日(土) 午前10時

【募集組数】 親子50組

【入場料】 親子300円

#### 【申し込み・問い合わせ】

NPO法人 すくすく保育研究所  
☎ 090(2999)8253

#### ◇第5回

和太鼓フェスティバルinとめ

22日(日) 午後2時

【入場料】 前売り 大人1,500円、  
子ども500円

#### 【問い合わせ】

第5回和太鼓フェスティバル  
inとめ実行委員会  
☎ 0220(58)3614(大場)

#### ◇登米市中学校音楽文化際

25日(水) 午前9時30分

【入場料】 無料

#### 【問い合わせ】

市教育委員会  
☎ 0220(34)2670



佐藤 琴音ちゃん  
(迫町山の上・豊和さん)



平井 拓弥くん  
(迫町板橋・喜代志さん)



水間 詩乃ちゃん  
(迫町光ヶ丘東・純一さん)



高橋 雅記くん  
(迫町三方島・康則さん)



鈴木 空ちゃん  
(迫町萩洗・篤さん)



三浦 大河くん  
(迫町大綱東・弘義さん)



星 凌太くん  
(迫町中江・大介さん)



荻原 莉瑚ちゃん  
(迫町内町・ゆう子さん)

9月13日の3歳児健診(3歳6カ月～7カ月児)で  
むし歯がなかった子は、市内1地区で13人中8人でした

### 高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

高齢者インフルエンザ予防接種は、本人が希望する場合のみ受けられます。

#### ◆対象者

- ①昭和16年12月31日までに生まれた満65歳以上の人  
※対象者には通知します。
- ②満60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓、または呼吸器などに重い病気のある人(平成18年12月31日現在)  
※②の対象と思われる人は、健康推進課または総合支所市民福祉課健康づくり係まで、問い合わせください。

#### ◆接種期間

10月16日(月)～平成19年1月31日(水)

※できるだけ年内中に受けましょう。

#### ◆接種方法

あらかじめかかりつけの医療機関に予約をしてから受けてください。

#### ◆接種料金

個人負担金 2,000円(超える分は市で負担します。)  
※生活保護受給者は無料です。生活保護受給者証を医療機関に持参してください。

#### 【問い合わせ】

市民生活部健康推進課 健康推進係 ☎ 0220(58)2116  
各総合支所市民福祉課 健康づくり係



## 吉田よしめ個展 ～和紙ちぎり絵展～

【日時】 10月4日(水)～10日(火)  
午前10時～午後4時  
【場所】 豊里花の公園・ふるさとセンター2階ギャラリー  
【入場料】 無料  
【問い合わせ】 吉田よしめ  
☎ 0225 (76) 3177

## 平成18年度 調停相談会のお知らせ

家庭問題、遺産相続問題などの相談会を開催します。  
予約は不要で、相談は無料です。  
【日時】 10月15日(日)  
午前9時30分～午後3時  
【場所】 中田農村環境改善センター2階(日本間ほか)  
【相談事項】 家庭問題(夫婦間など)、遺産相続に関する問題、金銭貸借の問題、土地の境界問題、住宅建設に関する問題、交通事故に関する問題など  
【問い合わせ】 仙台地方裁判所登米支部内  
登米調停協会  
☎ 0220 (52) 2011

## 中小企業会計啓発・普及セミナー 「経営力を強化するための会計」

地元の中小企業診断士が、「経営のための会計学の実践」のポイントを分かりやすく解説します。  
【日時】 10月16日(月)  
午後1時30分～3時30分  
【場所】 ホテルサンシャイン佐沼  
【講師】 米田正美さん(中小企業診断士、税理士)  
【対象者】 中小企業の経営者・財務担当者など  
【定員】 50人(定員になり次第締め切り)  
【受講料】 無料  
【申込方法】 電話で申し込みください。  
【申込期限】 10月11日(水)  
【申し込み・問い合わせ】 (株)登米法人会  
☎ 0220 (22) 6617

## みやぎの伝統的 工芸品展2006

宮城県を代表する工芸産地、津山町、石巻市雄勝町、大崎市岩出山、同鳴子温泉の4地域(組合)それぞれの素材と技術を生かした工芸品を

紹介します。  
石・竹・漆・木の特性を生かした手仕事の数々をどうぞご覧ください。

【日時】 10月14日(土)～11月12日(日)  
午前9時～午後5時  
【場所】 道の駅津山「もくもくランド」内 クラフトショップもくもくハウス  
【問い合わせ】 クラフトショップもくもくハウス  
☎ 0225 (69) 2341

## 白鳥スマイルキッズデー 参加者募集

親子で体験保育ができます。また、専任保育士が育児相談にも応じます。  
【対象者】 乳児～就学前の児童  
【内容】 芋煮会  
【日時】 10月19日(木)  
午前9時30分～11時  
【場所】 白鳥保育園(南方町)  
【持ち物】 着替え、帽子、汚れ物入れ、タオル  
【申し込み・問い合わせ】 白鳥保育園  
☎ 0220 (58) 2681  
※随時、受け付けします。

## 県道河南登米線 時間帯通行止規制のお知らせ

県道河南登米線の路肩欠損補修工事による交通規制が実施されます。

【場所】 登米市登米町寺池道場内  
【規制期間】 10月16日(月)～21日(土)  
【規制時間】 午前9時10分～午後4時

通行止め時間	開放時間
9:10～10:00	10:00～10:10
10:10～11:00	11:00～11:10
11:10～12:00	12:00～13:10
13:10～14:00	14:00～14:10
14:10～15:00	15:00～15:10
15:10～16:00	16:00～翌日9:10

【迂回路】 県道小島豊里線  
【問い合わせ】 東北興業㈱  
☎ 0225 (76) 4966



## ブログ講習会受講者募集

インターネットで個人や数人のグループが運営する日記＝ブログを作ってみませんか?

【日程】 10月22日(日)  
【時間・内容】 ※午前10時から受け付け

時間	内容
① 10:30～11:30	講演：ながづつ先生のブログ活用 講師＝高橋和吉さん
② 11:30～12:30	交流会：わたしとパソコンについて
③ 13:00～16:00	ブログ講習会 講師＝佐藤浩也さん

【場所】 ①講演と②交流会は上沼ふれあいセンター③講習会は南方住民情報センター(市役所南方庁舎2階)  
※午前と午後では会場が違います。移動は各自で行ってください。

【会費】 500円(昼食、テキスト代)  
【定員】 15人(先着順)  
【申込方法】 電話かファクシミリで申し込みください。ファクシミリの場合は、住所、氏名、年齢を記入の上、ブログ講習会参加希望と明記してください。  
【申込期限】 10月15日(日)  
【申し込み・問い合わせ】 PCサークル「すみれ会」(代表＝菊地)  
☎ 0220 (34) 4696  
(ファクシミリ兼用)

## 美術ワークショップ 参加者募集 ～フレスコ画で自画像を描く～

自分の写真をコピー拡大して、古典描画法であるフレスコ画を体験してみませんか?

【日時】 11月12日(日)  
午前10時～午後4時  
【場所】 登米祝祭劇場 小ホール  
【講師】 森 敏美さん  
【対象】 中学生以上  
【定員】 30人(定員になり次第締め切り)

【参加費】 無料  
【準備物】 ①自分の顔写真＝カラー1枚、拡大コピー(A4サイズ・白黒)※当日、祝祭劇場でコピーできます(1枚10円)。②面相筆(ある人で、筆であれば可)＝ライン描き用で細いもの③平筆(ある人で、筆であれば可)

【申込方法】 申込用紙に必要事項を記入の上、持参、ファクシミリ、郵送のいずれかで申し込みください。申込用紙は、祝祭劇場受け付け、市内の中学・高校、市各総合支所などにあります。

【申し込み・問い合わせ】 登米祝祭劇場  
〒987-0511  
登米市迫町佐沼字光ヶ丘30  
☎ 0220 (22) 0111  
FAX 0220 (22) 0115

## 行政書士無料相談会

【日時】 10月21日(土)  
午前10時～午後3時  
【場所】 迫公民館  
【相談事項】 会社の設立、建設業の登録・変更、農地の転用、自動車の登録・名義変更、産業廃棄物の処理・収集運搬業についてなど  
【問い合わせ】 宮城県行政書士会 仙北支部長 吉田雅文  
☎ 0220 (34) 4706

## 母子家庭など 就職支援セミナー

母子家庭の母などの就職に向けた支援として、講演会を開催します。

【日時】 10月28日(土)  
午後1時～3時  
【場所】 ホテルニューグランヴィア(迫町)  
【講師】 (株)J M A Mチェンジコンサルティング 産業カウンセラー 鈴木隆一さん  
【テーマ】 就職を成功させるために

【対象者】 県内の母子家庭の母、寡婦

【参加費】 無料  
【託児】 3歳～小学2年生まで  
※要予約

【申込方法】 住所、氏名、連絡先、託児の有無を記入し、ファクシミリまたは電子メールで申し込みください。

【申込期限】 10月27日(金)午後4時  
【申し込み・問い合わせ】 県母子福祉連合会  
☎ 022 (256) 6512  
(ファクシミリ兼用)  
✉ miyagi-boren@r6.dion.ne.jp

## 暴力団問題出張相談所を 開設します

暴力団からの不当要求などに悩んでいる人や企業のために、「出張相談所」を開設します。

【日時】 10月25日(水)  
午後1時30分～4時  
【場所】 市役所迫庁舎3階委員会室  
【相談員】 ①宮城県警察本部暴力団対策課担当官②仙台弁護士会民暴委員会の担当弁護士③(財)暴力団追放宮城県民会議の相談委員④佐沼警察署刑事課員  
【相談事項】 暴力団に関することは何でも相談してください。相談は無料で、秘密は厳守します。

【問い合わせ】 宮城県警察本部暴力団対策課  
☎ 022 (222) 8930  
佐沼警察署刑事課  
☎ 0220 (22) 2121

## 社会保険相談所開設

健康保険、国民年金など社会保険全般について相談に応じます。

【10月の開設日】 10月4日(水)  
【時間】 午前9時10分～正午  
午後1時～3時30分  
【場所】 迫公民館  
【問い合わせ】 古川社会保険事務所  
☎ 0229 (23) 1200



## 市立豊里病院で眼科診療を再開

豊里病院では、平成16年9月から休診していた眼科の診療を、9月から再開しています。

診療は、眼科専門医の木島裕医師が担当しています。

木島医師は昭和25年生まれで、鳥取大学医学部を卒業。豊里病院に勤務する前は、岩手県奥州市前沢診療所に勤務していました。

【診療日】 月曜～金曜日

【受付時間】

午前8時30分～11時30分

午後1時30分～4時  
※水曜日は午前中のみ

【問い合わせ】 市立豊里病院

☎ 0225 (76) 2023

## 出産育児一時金が30万円から35万円に引き上げられます

出産費用として、国保被保険者に支給している「出産育児一時金」が10月1日から35万円に引き上げられます。

出産時の費用は年々増加してきていることから、10月1日以降に出産

した人を対象として、支給額を5万円引き上げ、35万円となりました。

これまで市から直接被保険者に支給していた支給方法も一部改善し、被保険者の申請により、市から産科医療機関に直接支払うこともできるようになりました。ただし、この方法は、医療機関の同意が必要なことから、調整のついた医療機関から順次、実施することになりますので、ご了承願います。

【問い合わせ】

市民生活部保険医療課

国民健康保険係

☎ 0220 (58) 2166

## 人権を考える講演会

### 夜回り先生～水谷修～講演会



近年、青少年を中心として残忍で人の生命を軽んじる痛ましい事件が後を絶ちません。夜回り先生の講演を聞いて、思いやりの心、かけがえのない命を大切にすることについて考えてみませんか？

日時 12月9日(土) 午後2時開演(午後1時開場)

場所 登米祝祭劇場 大ホール

演題・講師 「病みゆく子どもたち」 水谷修さん

●みずたに・おさむ  
1956年横浜市生まれ。上智大学文学部哲学科卒業後、横浜市立高校教師として勤め、2004年9月教師を退職。教職在職期間中、少年の非行防止、薬物汚染の拡大防止に努め、繁華街での「夜回り」と呼ばれる深夜パトロールを行いながら若者の更生に尽力。

登米市役所南方庁舎 市民課

夜回り先生講演会係 宛

②ファクシミリによる申し込み

・パンフレット裏面またはホームページからダウンロードした「FAX申込書」に必要事項を記載し、FAX 0220 (58) 3345 へ送信願います。

③電子メールによる申し込み

・市ホームページから「申込フォーム」に必要事項を入力し、送信願います。

【申込受付完了のお知らせ】

それぞれの申し込み方法により、受け付け完了のお知らせをします。その後、講演の案内と入場整理券を送付します。

【問い合わせ】

市民生活部市民課 (夜回り先生講演会係)

☎ 0220 (58) 2118 FAX 0220 (58) 3345

✉ simin@city.tome.miyagi.jp

【応募人数】 400人(先着順)

【対象】 中学生以上

【参加申込】 入場無料ですが、整理券が必要です。

入場申込は、1人から4人まで1組として受け付けます。申し込みは1人1回限りとさせていただきます。

【申込方法】 往復はがき、ファクシミリ、電子メールのいずれかで申し込みください。

①往復はがきによる申し込み

・入場整理券希望枚数(1枚から4枚まで)、郵便番号、住所、代表者氏名、年齢、性別、同伴者氏名、電話番号(お持ちの場合はファックス番号、携帯番号、メールアドレスも)を記入の上、申し込みください。

◆送付先

〒987-0401

登米市南方町新高石浦130番地

## 国民年金だより

### 節目、節目には国民年金の届出が必要です

日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の人は、性別、職業や収入に関係なく国民年金に加入しなければなりません。

国民年金は、就職・転職・退職・結婚などにより、加入の仕方(種別)が変わる場合があり、その都度届け出が必要です。

### 加入の仕方は3種類

◇第1号被保険者

20歳以上60歳未満の自営業者、農業従事者、学生、フリーターなどとその配偶者

〈加入手続き〉 本人が各総合支所市民福祉課市民福祉係で行う必要があります。

〈保険料〉 月額 13,860円(平成18年度)

社会保険庁から送られた納付書で、金融機関や郵便局などの窓口で納めるか、口座振替を利用して納めます。

◇第2号被保険者

厚生年金保険や共済組合に加入している人(65歳以上で厚生年金保険に加入中であっても老齢厚生年金などの受給権がある人は除かれます。)

〈加入手続き〉 勤務先(厚生年金保険や共済組合に加入すると、国民年金にも同時に加入していることになります)

〈保険料〉 厚生年金保険や共済組合の掛け金として、給料から天引きされます。

◇第3号被保険者

第2号被保険者の夫(妻)に扶養されている20歳以上60歳未満の妻(夫)

〈加入手続き〉 配偶者の勤務先に、健康保険の扶養の手続きと一緒に第3号被保険者に関する届け出を行う必要があります。

〈保険料〉 個人で納める必要はありません。また配偶者の給料から天引きされることもありません。

※国民年金保険料は、配偶者の加入している年金制度が負担します。

【問い合わせ】 市民生活部市民課 ☎ 0220 (58) 2118

古川社会保険事務所 ☎ 0229 (23) 1200

## 10月は臓器移植普及月間です

### 「いのちへの優しさとおもいやり」

臓器の機能障害の根治治療として、臓器移植は臓器不全に苦しむ患者にとって大きな希望です。

臓器提供意思カードを持ち合わせると、もしものときは家族の同意により、患者さんに提供することができます。

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課 健康推進係

☎ 0220 (58) 2116



伝わるころ つながる命  
Gift of Life

## 暮らしの情報

### 移植医療普及啓発用イラストコンテスト ～いのちのおくりもの～作品募集

臓器・骨髄・角膜移植などの移植医療は、医師と患者だけでなく、第三者の善意による臓器提供がなければ成り立たない医療です。移植医療についてまだまだ一般には知られていないため、県では移植医療の普及に利用するイラストを募集します。

【テーマ】 「移植医療は提供者からの移植でしか命が助からない人へのいのちのおくりもの」ということを表現したもの

【応募資格】 県内に在住、通勤、通学している人

【応募規定】 ①作品は本人が制作した未発表のもの②ハツ切画用紙大の用紙を使用し、1人1作品③表現方法、技法、画材などは自由。ただし、平面作品に限ります。

【応募方法】 作品の裏面に①タイトル②作品のコメント(100字以内)③氏名(ふりがな)④郵便番号⑤住所⑥電話番号⑦年齢⑧職業または学校名、学年を明記の上、折り曲げずに郵送または持参してください。

【応募締切】 10月31日(火) 必着

【応募先・問い合わせ】

〒987-8570

仙台市青葉区本町三丁目8番1号  
宮城県保健福祉部業務課内「移植医療普及啓発用イラストコンテスト」係

☎ 022 (211) 2653



# 市からの お知らせ

## 博物館体験講座 「ねり香の会」参加者募集

オリジナルのお香を作ってみませんか？

【日時】 10月22日（日）

- ①午前の部＝午前10時30分～
- ②午後の部＝午後1時30分～

【場所】 歴史博物館内 研修室

【参加料】 2,500円

【募集人員】 各部15人（先着順）

【申込方法】 電話で申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】

歴史博物館  
☎ 0220 (21) 5411

## るるば パソコン講座受講生募集

南方住民情報センター「るるば」では、市民のIT技術向上を目的にパソコン講座を開催します。興味のある人はぜひご参加ください。

①ホームビデオ編集講座

【日時】 10月25日（水）～27日（金）  
午後7時～9時

【内容】 運動会や学習発表会などの思い出を自分の手で編集し、素敵

## トレーニングルーム 利用者講習会

10月26日（木）午後7時～  
定員50名（要予約）

【受付開始】 10月3日（火）  
【問い合わせ】 なかだアリーナ  
☎ 0220 (34) 7302

なビデオやDVDに仕上げてみませんか。ビデオスタジオ9を使用して、パソコンへの取り込みなど初級操作から勉強します。

【定員】 15人（先着順）

②インターネット講座

【日時】 11月28日（火）～30日（木）  
午後7時～9時

【内容】 インターネットの仕方、ホームページの閲覧、電子メールの使い方など、インターネットについて勉強します。

初めてインターネットをする人も普段使っている人も安心してご参加ください。

【定員】 18人（先着順）

①・②共通事項

【対象】 市内に在住または勤務・在学している人

【受講資格】 パソコンの基本操作（マウス操作・キーボード入力）ができる人

【場所】 南方住民情報センター（南方庁舎内）シアターホール

【参加費】 1,000円程度（テキスト代）

【受け付け】 10月10日（火）

午前10時から電話受け付け開始

【申し込み・問い合わせ】

南方住民情報センター「るるば」

☎ 0220 (58) 5557

▶開館日：火曜～日曜日の午前9時～午後5時

## 国民健康保険税の 減免について

災害や失業、病気などにより生活が著しく困窮し、納付が困難な場合は、国民健康保険税の全部または一部が減免される場合があります。

該当すると思われる人は、税務課または各総合支所地域生活課にご相談ください。

なお、減免の可否は、市国民健康保険税条例と減免取扱要綱に基づき、前年度の所得額や今年の所得見込額、生活状況を総合的に判断して決定します。

【問い合わせ】 総務部税務課

国民健康保険税係  
☎ 0220 (22) 2163

## 秋の行政相談週間

10月16日（月）から22日（日）までの1週間は「行政相談週間」です。期間中は、特設相談日を設け、行政相談委員が皆さんの相談に応じます。相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

町域名	行政相談委員氏名	開催日	時間	開設場所
迫	尾形重雄	10月16日（月）	10:00～12:00	迫公民館
		10月17日（火）	10:00～12:00	森公民館
登米	竹内秀男	10月19日（木）	9:00～12:00	登米老人福祉センター
東和	高橋信孝	10月16日（月）	13:30～15:30	米谷公民館
中田	秋山紀久子	10月16日（月）	13:00～15:00	上沼ふれあいセンター
		10月17日（火）	13:00～15:00	浅水ふれあいセンター
		10月20日（金）	13:00～15:30	中田老人福祉センター
豊里	山形孝男	10月20日（金）	9:00～12:00	豊里高齢者趣味の交流館
米山	長谷浩子	10月16日（月）	10:00～15:00	米山総合保健福祉センター
石越	菊地薫	10月16日（月）	9:00～16:00	石越総合支所（ボランティア室）
南方	佐々木振作	10月16日（月）	13:30～15:30	西郷公民館
		10月17日（火）	13:30～15:30	東郷公民館
津山	今野光行	10月20日（金）	9:30～11:30	津山公民館

【問い合わせ】 総務部総務課 総務係 ☎ 0220 (22) 2090

## POWERヨガ体験会 参加者募集

一般的なヨガに筋肉トレーニングなどの要素を取り入れ改良したパワーヨガの体験会を開催します。

【日時】 10月20日（金）

午後7時30分～8時30分

【場所】 市民プール2階 フィットネススタジオ

【定員】 15人（先着順）

【参加費】 1,500円

【申込方法】 参加費を添えて、直接市民プール内の受付で申し込みください。（午後2時～9時）  
※電話での申し込みは受け付けしません。

【申し込み・問い合わせ】

市民プール  
☎ 0220 (22) 5492

## 迫図書館からのお知らせ

◇文学散歩参加者募集

今年の文学散歩は、山形県尾花沢市を訪ねます。

俳人・松尾芭蕉が奥の細道で10泊した地で、芭蕉の足跡をたどってみませんか？

【日時】 11月1日（水）

午前8時30分～午後5時

※午前8時15分までに市役所迫庁舎正面玄関前へ集合してください。

【見学先】 山形県尾花沢市

- ▶学習情報センター悠美館
- ▶芭蕉・清風歴史資料館

【対象】 市内に居住している人

【参加費】 2,700円（昼食代など）

【募集人員】 32人（定員になり次第締め切り）

【交通機関】 市の大型バス

【申込方法】 10月20日（金）まで、参加費を添えて、直接迫図書館へ申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】

迫図書館  
☎ 0220 (22) 9820

◇10月のおはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。

【日時】 10月7日（土）、21日（土）

午前10時30分～

【場所】 迫図書館 2階研修室

【問い合わせ】 迫図書館

☎ 0220 (22) 9820



## 消費生活出前相談

各総合支所で消費生活出前相談を開催します。

【10月の相談日】

開催日	開催場所
2日（月）	迫総合支所
5日（木）	南方総合支所
12日（木）	登米総合支所
13日（金）	東和総合支所
16日（月）	豊里総合支所
19日（木）	米山総合支所
23日（月）	石越総合支所
26日（木）	津山総合支所

【時間】 午前10時～午後3時

【相談料】 無料

※相談日以外は、商工観光課で2人の相談員が応じています。

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課 商工振興係  
☎ 0220 (34) 2734

## 犬・猫引き取り日

◆10月12日（木）

（登米・豊里・米山・南方・津山）

◆10月26日（木）

（迫・東和・中田・石越）

※受け付けは午前9時30分まで

【持ってくるもの】

印鑑、鑑札（犬の場合）

【受け付け・問い合わせ】

各総合支所地域生活課 地域係

## お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎0220 (22) 2111
迫総合支所	☎0220 (22) 2213
登米総合支所	☎0220 (52) 2111
東和総合支所	☎0220 (53) 4111
中田総合支所	☎0220 (34) 2311
豊里総合支所	☎0225 (76) 4111
米山総合支所	☎0220 (55) 2111
石越総合支所	☎0228 (34) 2111
南方総合支所	☎0220 (58) 2111
津山総合支所	☎0225 (68) 3111

## 10月の納税

市県民税 3期  
国民健康保険税 5期

納期限 10月31日（火）

※口座振替の人は、通帳の残高を確認してください。

◇10月の夜間相談窓口開設日時は10月26日（木）午後8時までです。

【場所】 迫庁舎 徴収対策課



## 登米市のデータ

人口・世帯数  
（平成18年8月末現在）

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,151	10,797	11,500	22,297
登米	1,827	2,714	3,041	5,755
東和	2,579	3,962	4,132	8,094
中田	4,576	8,111	8,603	16,714
豊里	1,988	3,499	3,661	7,160
米山	2,863	5,301	5,543	10,844
石越	1,601	2,903	3,017	5,920
南方	2,478	4,496	4,800	9,296
津山	1,227	2,003	2,122	4,125
合計	26,290	43,786	46,419	90,205



北上川の支流、大関川にある三滝堂ふれあい公園には、溪流の美しさや小鳥のさえずりを楽しめるゾーン、開放的な河原のゾーンなどが大自然の中にあります。

春は新緑の中で散策、夏は水遊びやバーベキュー、秋には芋煮会など、季節ごとに楽しみ方はいろいろです。週末には市内外からたくさんの方が訪れ、にぎわいをみせています。



「三滝堂ふれあい公園」

所在地：登米市東和町米谷字相川1番地6  
 問い合わせ：三滝堂ふれあい公園管理棟 ☎0220(42)2882

公園内には、ピクニックなどに利用できる芝生の広場と、山の斜面を利用したフィールドアスレチック（わんぱく砦）もあり、子どもたちに大人気です。特に夏から秋にかけては、子ども会行事などで数多く利用されており、県内各地から親子連れが集います。

また、併設されている「ふくろうの森キャンプ場」は、テントサイト（6区画）のほか、炊事棟、あずまや、温水シャワー、トイレなどを完備。川の流れを眺めながらアウトドアレジャーを楽しむこともでき、リピーターが多い公園となっています。



週末は子どもたちでにぎわうわんぱく砦

秋の火災予防運動 防火ポスターコンクール入賞作品



消防長賞



大森麗菜さん  
 豊里町下町  
 (豊里小5年)



消防長賞



岩淵風香さん  
 東和町米川第2区  
 (東和中2年)

消防本部では秋の火災予防運動にちなみ、市内の小中学生を対象に防火ポスターコンクールを実施しました。入賞者は次のとおりです。(敬称略)

■県消防協会登米支部長賞

- 千葉未来 (加賀野小5年)
- 菊地光昭 (東和中2年)
- 優秀賞 ▶伊藤大樹 (新田一小4年) ▶武田聖羅 (登米小4年) ▶佐藤新寿 (新田一小5年) ▶千葉和希 (加賀野小5年) ▶佐藤裕貴 (佐沼小6年) ▶千葉奈津美 (登米小6年) ▶佐藤千秋 (上沼小6年) ▶大柳麗 (中津山小6年) ▶熊谷真実 (東和中2年) ▶鈴木純平 (東和中2年)

※応募総数258点

※消防長賞の2点は防火ポスターとして市内の事業所などに配布されます

編集室から

▼朝晩の冷え込みや合唱団が力エールからスプムシたちへパトントッチするなど、秋を感じる季節になりました。田んぼの稲穂も黄金色に染まり、新米の味に期待が膨らみます。ホカホカの炊きたてを早く食べたい！

▼「100の秋」皆さんは何を連想しますか？休日に家族や仲間と、自然を満喫できる場所に出掛けて、市内産の食材で芋煮会でもどうでしょうか。(平井)

歴史博物館

広報ミニ展示室⑥

=青島貝塚の人骨(南方町)=



青島貝塚で発見された縄文時代の人骨

南方歴史民俗資料館には、南方町青島屋敷にある青島貝塚から出土された、約4,000年前の縄文時代の人骨が展示されています。青島貝塚の存在は古くから知られており、大正8年に東北帝大(現東北大学)松本彦七郎教授によって発掘調査が行われ、14体の人骨が発見されました。その後、昭和44年と45年に宮教大の平重道教授により再び発掘調査が行われ、縄文土器や貝類、鳥獣骨、石器のほか、新たに9体の人骨が発見されました。展示されているのはそのうちの1体で、人骨は熟年の成人男性であったと考えられています。